

(別紙4(2))

事業所奈 グループホーム悠々

目標達成計画

作成日: 令和2年2月6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	家族、地域の人々の参加が少なく、毎回同じメンバーとなっているため外部からの意見が届きにくい。	・家族の参加を増やしていく。 ・地域住民の参加。	・運営推進会議を周知してもらう為、案内状の作成を検討する。	6ヶ月
2	39	ご家族から衣類など持ってきて頂いているがサイズが合わない、連絡してもなかなか持ってきて頂けない。	・季節に合わせた衣服を前もって用意することが出来る。 ・サイズの合った衣服を用意することが出来る。	・家族へサイズ、生地など詳しく連絡する。 ・お手紙電話などで頻回に連絡をとる。	12ヶ月
3	43	本人の排泄パターンを把握するため記録をとってトイレでの排泄を目指しているが、オムツの使用を減らすことが難しい。	・トイレでの排泄を増やす。 ・オムツの使用を減らす。	・スタッフ同士の情報交換を深め排泄パターンを詳細に把握する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。